



2021年5月20日

各 位

会社名 西日本鉄道株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 林田 浩一  
(コード番号 9031 東証一部・福証)  
問合せ先 広報・CS 推進部広報課長 熊井 強  
(TEL. 092-734-1217)

### ハイブリッド社債の発行に関するお知らせ

当社は、本日、発行上限を300億円とする公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付き）（以下、「本社債」）の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局に提出いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 本調達目的及び背景

当社グループは、2021年3月、ウィズコロナ・ポストコロナの環境変化をふまえ、第15次中期経営計画(2019年度～2021年度、2018年度策定)を1年間延長した修正第15次中期経営計画(2019年度～2022年度)を策定し、同年4月から新たにスタートさせました。ウィズコロナ・ポストコロナ社会においても、地域とともにサステイナブルに成長する企業グループであり続けるため、「筋肉質でサステイナブルな企業グループへの変革”ニューノーマルにおける西鉄ブランドの価値追求”」というテーマのもと、聖域なき構造改革とニューノーマル下での成長戦略を着実に推し進めてまいります。かかる状況の下、財務健全性向上と成長投資資金確保の両立に資する資金調達手段として、本社債の発行を決定いたしました。

#### 2. 本社債の特徴

本社債は、負債であることから株式の希薄化は発生しない一方、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続及び倒産手続における劣後性等、資本に類似した性質及び特徴を有しており、資本と負債の中間的な性質を持ちます。このため、当社では格付機関（株式会社日本格付研究所、及び株式会社格付投資情報センター）から資金調達額の50%に対して資本性の認定を受けることを想定しています。

#### 3. 今後のスケジュール

本社債については、みずほ証券株式会社、野村証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券及びSMBC日興証券株式会社を共同主幹事として起用し、需要状況や市場環境

このお知らせはハイブリッド社債に関して一般に公表することを目的としており、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

等を総合的に勘案した上で、発行金額、利率等の条件を決定する予定であり、諸条件が決定次第すみやかにお知らせいたします。

以上

このお知らせはハイブリッド社債に関して一般に公表することを目的としており、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。